



すてきな作品をお待ちしています!

郵便またはEメールで、投稿者氏名・住所・連絡先を書き添えて投稿してください。作品は未発表のもので、応募は一人1点とし、作品や氏名には必ずふりがなをお願いします。

★応募数が多い場合は選考をさせていただきます。
次回締切 3月25日必着(掲載は5月号)

みんなで作るみんなのページ

みんなで 575



(企画広報課)

募集

春の健康ウォーキング
~唐橋・桜並木・南郷洗堰・石山寺~

男性自主グループ"やんちゃおやじの会"主催の健康ウォーキングを実施します。春の瀬田川流域を、桜を眺めながら気持ちよく歩いてみませんか。約10kmの平坦なコースを歩きます。どなたでもご参加できます。コースの詳細パンフレットは各保健センターに置いてあります。

▼日時 4月10日(水) 9時~16時30分
※小雨決行(雨天中止の場合は、お電話でお知らせします。)

▼集合場所・時間 高島保健センター 8時45分

▼定員 100人 (定員を超えた場合は抽選)

▼参加費 2,000円 (拝観料・バス・保険・写真代等)当日徴収

▼持ち物 お弁当・お茶・タオル・雨具等

▼募集期間 3月15日(金) 消印有効

(締め切り後、抽選結果を返信ハガキにてお知らせします)

▼申込方法 往復ハガキ 往復ハガキ一枚につき3人まで申し込み可。

参加希望者全員の氏名と、代表者の住所・電話番号をご記入ください。

〒520-1121 高島市勝野680 高島保健センター (36) 8008



お知らせ

4月1日から、一部の店舗でレジ袋の無料配布が中止されます

これまで、県や市では関係団体とともにレジ袋を削減するためにマイバックの持参運動を推進してきました。

更なる取り組みを進めるために、事業者、県民団体、行政の3者で協定を締結して、平成25年4月1日から、滋賀県内の多くのスーパーマーケットの食品売場等で、レジ袋の無料配布が一斉に中止されることになりました。

レジ袋の削減はごみの減量だけでなく、省資源や地球温暖化の防止につながるものです。買い物にマイバックを持参する行動をきっかけとして、地球にやさしいライフスタイルを考えてみませんか。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

「レジ袋」の使用を1枚減らした場合の効果

①天然資源の削減量(原油換算)=8.2ml 貴重な資源を大事に使うことができます。

②ごみの発生削減量=6.8g 最終処分削減量=0.38g マイバッグ等を持参し、不要なレジ袋を断ることで、無駄に捨てられているごみの量を減らすことができます。

③二酸化炭素削減量=33g-CO2 レジ袋の原料採掘・製造から処理までに排出される二酸化炭素を削減できます。

参考資料「3R行動見える化ツール 3R原単位の算出方法」

買い物ごみ減量推進フォーラムが 077(528)3472

平成25年度ごみカレンダーの配布

平成25年度ごみカレンダーを3月中旬頃、各区・自治会を通して配布します。

「ごみの分け方・出し方」は「平成23年4月発行 保存版」を引き続きご使用ください。

ご家庭に「ごみカレンダー」が届かない方は、市民課、環境政策課、各支所で配布していますので、そちらでお受け取りください。また、高島市のホームページにも掲載しますので、印刷してご活用ください。

環境政策課 (25) 8123

琵琶湖の力で育てよう!! ~水草たい肥 無料配布~

滋賀県では、琵琶湖の栄養を吸収して育った水草を、かつてのように農地で有効利用するため、水草をたい肥化しています。この水草たい肥を、次の日程で無料配布します。

▼配布日時 3月10日(日) 10時~15時

▼配布場所 今津町今津南浜(本庁舎建設予定地)

※この水草たい肥には、琵琶湖の貝殻やゴミ、石ころの他、雑草の種が入りこんでいることがありますので、ご了承願います。

このたい肥を広く普及していくため、アンケートへのご協力もお願いします。

公益財団法人 淡海環境保全財団 077(524)7168 滋賀県琵琶湖政策課 077(528)3463

やつとこさ 身支度すまし 痛む足 自分似と 孫の書道 一人笑顔 おとし玉 こちらもほしい へる年金 柚子湯入り いく歳過ぎし 走馬灯 還りたい 福島の地に 想いよせ 雪解けや 川底澄める 父の里 我なりに やつと知り得た 生きる術 灯を消せば 影持つ月の 吊し柿 冬景色 あたり一面 銀世界 西の嶺 きらめく朝日 銀世界 新内閣 明けた新年 期待する 民主党 選挙にやぶれ ただの人 幼稚園 いっぱい建って 子ども無し 長野より 鎌田實氏 会話出来 伊吹山 はらうものなし 雄大さ 二才の孫と グー、チョコ、パー たのしいな 初日の出 カメラにおさめ 無事祈る 湖国に住み 四季に恵まれる ありがたさ 松ぼっくり ふくれて宿す 寒雀 夫婦酒 歌い出すのは「他人酒」 元日や 御酒祝いし 赤い顔 節分だ イワシのかわりに まぐろ食べ 春日和 ほれ・あれ ばかり 老の会 旭日(あさひ)が 三上の山を 赤くそめ 梅香る 古幹の影に 余寒有り 初詣り 社殿に額すき 無事祈る 初春に 笑ひがあれば 幸となり 雪の朝 梅檀(うめだん)の実が あざやかに いい声に さそわれタマは 雪の中 もの忘れ 年には勝てぬ 老いの道 暖冬の 長期予報が 裏がえり 初笑ひ 三兎(さんう)曾孫の名 呼び違え もち焼きて 思い出すなあ 腰べんとう

風林 み津(高勝野) 川端 昭子(マ・高木浜) 高岡ふじ江(マ・小荒路) 山本 節子(安西万木) 久保 俊明(高掛戸) 伊庭 健博(新深溝) 中河 仁子(今津) 丸岡亜希子(新園) 山本 京子(高島) 林 吉輝(新深溝) 洞山千代江(今南新保) 山本 忍(高島) 梅村 保次(安四津川) 曾根ケイ子(新園) 伊吹 忠義(マ・中庄) 伊丹 孝子(高勝野) 村田 三三(高勝野) 早田 弘子(今津) 中崎 徳子(朽桑原) 上山 惟裕(高城山台) 前川 たつ(新針江) 上田 幸次郎(マ・浦) 石田 瑛子(新深溝) 駒井 重雄(安北船木) 山本喜代治(安長尾) 山本美智子(朽麻生) 沢井 美代(朽岩瀬) 久米 良彦(新太田) 池田よし枝(今津) 奥津とし江(安川島) 平井 真造(安上古賀) 平井 ちく(朽大野) 森本 幸枝(今梅原)

雪解けを 待つは只ひとつ 春伊吹 雪降りて ほつとなお茶で 暖をとる ちいさんに いつも感謝を しています 候補者 常が大切 かと思ふ 陽ざし浴び 山里に舞う 雪を見る 一つ事 こだわり続けて 黄昏る 目覚ましが なっているけど あと5分 正月に 思いもよらず お年玉 吹き荒れて 珍客かわせみ 雪やどり 有難い 小三の導師で 阿弥陀経 卒寿に 贈りし川柳悲し お浄土へ 梅東風(うめとうふう)や 花も寒かる 花ごころも たちわかれ 呪文効いたか 猫戻る 踏まれても なお一番の ふぐりかな 失敗も 小さなことと 冬の月 春霞み 比良連峰に 残り雪 強請り事 手紙に託し 孫帰る 小豆粥 塩味利いた 小正月 老いた身に 世事万端 蚊屋の外 パズルもらい 懸命にした 楽しかった 雪み酒 梅の小枝に 綿ぼうし 比良嵐 吹雪となりて 湖たたく 行き暮れて 心侘びしい 旅の宿 幼子と 同じ高さの 雪だるま ホールイン 元氣な笑顔 大寒に おぜんざい 身も心も 温まり 東京都 二十歳の祝い 雪が舞う 腕で枕 した夜は昔 今は夢 小さき児か 孫が来たのか 雪ダルマ 普段より テレフォン多し 選挙戦 美しくして お姉さんですか 母娘です 呼べば来る 白鳥一羽 針江川畔

寺田 義輝(マ・西浜) 和田阿也子(新旭) 河原田うた子(今岸脇) 河原田 勝(今岸脇) 北坂 修(高武蔵横山) 松本せつ子(マ・海津) 穴井 義夫(今梅原) 穴井 香里(今梅原) 太田 和美(マ・蛭口) 渡辺 幸江(新深溝) 上原すみ江(新太田) 木津 みね(高掛戸) 稲上 昭代(今松陽台) 高橋レイ子(高鴨川平) 曾根しづ江(マ・沢) 桑 洋一(新太田) 鞍田 作枝(新園) 提中 幸子(新針江) 西 晴明(高鴨川平) 藤森みち子(朽柏) 本城 和枝(新太田) 山田 薫(安北船木) 西美津子(高鴨川平) 墨友 光代(今上弘部) 小谷 忠雄(マ・西浜) 岡田 芳子(マ・沢) 井口 みよ(高島) 駒井 堅次(安北船木) 高澤 芳枝(今松陽台) 松山八夜(今津) 高橋 久一(新園) 中内 保男(新針江)

あなたの店や事業の広告を出しませんか? 募集 広告 広報誌 5月号締切 3月25日(月) 掲載料 10,000円/1枠(28mm×85mm) ホームページ 4月掲載分締切 3月12日(火) 掲載料 1か月10,000円